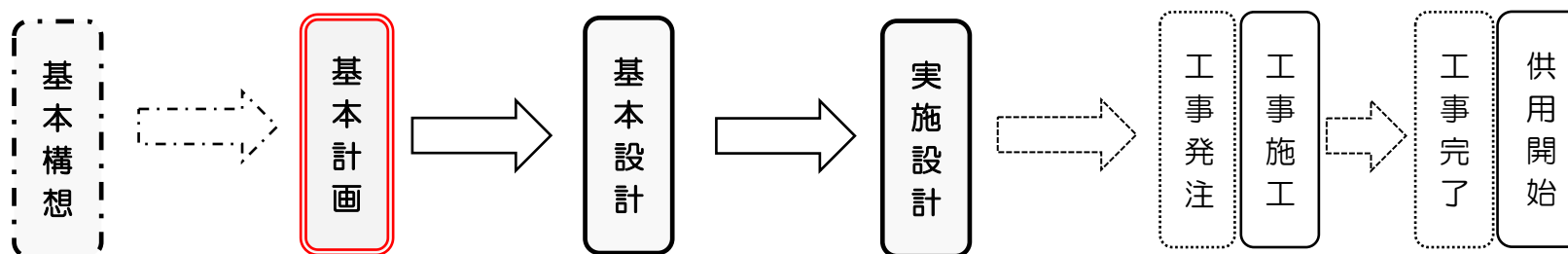


芽室公園再整備基本計画の策定について

1 基本計画の概要

(1) 都市公園の計画設計業務区分



・基本構想：新たに大規模公園や国営公園および特殊公園などを計画する場合において、公園のテーマ及びイメージについて検討し、公園整備の基本的な方向を決定する。

・基本計画：上位計画等との整合、敷地の立地条件等を分析評価し、計画対象地における公園等の機能・性格・理念・テーマ等を明らかにし、計画の基本方針および導入施設の内容・概略規模を設定するとともに、景観・環境保全・管理運営等の概略の検討に基づいて、土地利用（空間構成）および動線を定める等、公園等の基本的な内容を決定する。

⇒概算工事費の算出：同種事業の実勢価格等に基づいた概算工事費の算出

・基本設計：基本計画において定めた基本的な内容に基づき、設計条件との整合を図り、公園等の骨格となる施設配置、諸施設の形状、基盤施設、植栽等について概略設計を行う。

⇒概算工事費の算出：社会標準単価に基づいた概算工事費の算出

・実施設計：基本設計において定めた概略設計に基づき、安全性、機能性、市場性、施工性、デザイン性といった面から詳細の検討を行い、工事の内容が十分に把握できる設計図書を作成する。

⇒概算工事費の算出：提供された単価、または見積徴収による単価に基づいた工事費の算出

※都市公園ストック再編における機能の再編（リニューアル）では、時代のニーズに合わせた公園のあり方へ役割を見直し明確化・特化させることを目的とし、重点地区目標である公園利用満足度の増加のため令和7年度に芽室公園再整備基本構想を策定した。

(2)基本計画の構成

- ・規模 都市公園区域(Park-PFI 事業区域を除く)
- ・機能 既存公園の配置や機能を確認し、基本構想(住民ニーズ等)を基に関係各課(管理者)の意向を踏まえ、公園の役割を見直した上で、機能再編(リニューアル)を伴う再整備を行う。なお、公園内のカシワ樹木は、芽室町の歴史を後世に伝えるため、環境保全に資する再整備を行う。
- ・事業費及び財源
事業費:特別委員会におけるラフプラン説明時に概算工事費を提示。
ライフサイクルコストを基に、各年次の事業費の平準化を図るため、再整備事業年次計画を立案する。

財源(現在):

事業費

社会資本整備総合交付金 (都市公園ストック再編事業)	国 50%	起債(公共事業等債) 町 45%	一般財源 町 5%
-------------------------------	-------	------------------	--------------

- ・Park-PFI 事業との機能整理 (基本構想図においてPark-PFI対象エリアとし基本構想では連携までの記載)
基本構想にある「(14)Park-PFI事業との連携 官民連携による緑の活用・新たな公園整備を行い、公園利用者の利便性の向上、新たな誘客による消費喚起、地域内循環に取り組みます。」を基に、Park-PFI 事業における機能やコンセプトなどを把握した上で、芽室公園の区域(Park-PFI 事業区域を除く)に必要な機能を整理し、芽室公園再編整備基本計画へと反映する。
- ・芽室町都市公園ストック再編計画との整合 (芽室町都市公園ストック再編計画は芽室公園も対象)
近隣公園のイリス公園他公園などの配置や機能を確認し、利用者の年代バランスを考慮しながら地域のニーズに合わせた公園となるよう役割の見直しを行う。

2 芽室公園 Park-PFI 事業の進捗状況

(1) 基本設計

芽室公園 Park-PFI 事業は、令和7年度に事業者を選定したうえで、予算及び契約締結の議決を得て、令和8年度は基本設計及び実施設計に取り組むこととしており、別紙参考資料2のとおり、基本設計が進んでいる。

なお、基本設計にあたっては、町民アンケート(一般、保護者、小中高校生)を実施し、アンケート結果を基本設計に反映するとともに、9月末を目途に概算事業費を算出する。

(2) 9月以降の予定

実施設計を進めるとともに、建物及び駐車場の工事着工に向けて、事業エリアのバックネット・照明等の撤去や高低差の調整等の造成工事を行う。

上記にあたっては、事業エリアに土の搬入を行うほか、施設完成後における利用者の安全確保や敷地の有効活用のため、支障木の伐採を行う。(9月議会補正予算提案予定)

支障木の伐採については、民間事業者との分担や企業の地域貢献による伐採で町の負担を軽減するとともに、歴史的な「カシワ」については、専門家の意見をいただいたうえで、「カシワ」周辺には土を盛らないなど、保護することとしている。

なお、支障木伐採後は、施設のオープンにあわせて植栽を行い、公園緑地の整備に努める。

(予算概要)

a 支障木伐採委託料	1,804千円
b 森林環境譲与税基金繰入金	1,804千円
c 一般財源	0千円(a-b)

※別途、令和8年度中に指定管理エリア減(運動広場)に係る指定管理委託料の減額を予定

(3) 今後のスケジュール予定

令和8年9月～	照明・バックネット等撤去、支障木伐採、高低差の調整(土の搬入含む)
令和8年9月上旬	基本設計完了(概算事業費の算出は9月末予定)
令和8年9月中旬	実施設計開始
令和9年3月末	実施設計完了
令和9年4月～	建物及び駐車場 工事着工
令和10年3月	竣工
令和10年4月	オープン

3 基本計画の進捗状況

(1)時期

芽室公園再整備基本計画策定の参考とするため、令和 8 年 7 月に関係各課(管理者)のヒアリング調整を実施。

(2)規模及び機能

関係各課(管理者)のヒアリング調整を実施した結果、基本構想(7)アクションスポーツ広場(軽スポーツ多目的広場)は、Park-PFI 事業区域の造成地以外であるゾーンを想定しゾーニングまでを基本計画とする。

また、基本構想を基に各施設の必要性、整備水準、規模など関係各課の管理者としてのヒアリング調整を行っており、Park-PFI 事業について、基本構想「(14)Park-PFI事業との連携」を基に、機能・理念・テーマ、事業区域、利用時間帯等を確認しており、現在、ラフプラン作成における機能の重複を避けた各施設の必要性、整備水準、規模について整理し整合を図っている。

なお、限られた財源のなかで、これまで町民の皆さんからいただいた要望や提案等をふまえ、利用状況や今後のニーズの変化、将来にわたる町財政の負担も考慮し、優先度を明確にする。

(3)所要経費

2ページ「(2)・事業費及び財源」に基づき、各施設における再整備事業年次計画を立案し、ラフプラン時に提示する。

(4)Park-PFI 事業との整合性

2ページ「(2)・Park-PFI 事業との機能整理」に基づき、必要な機能の整理を行うため、Park-PFI 事業の基本設計・実施設計の進捗に合わせて検討を行い、基本計画に反映する。

(5)芽室町都市公園ストック再編計画との整合性

2ページ「(2)・芽室町都市公園ストック再編計画との整合」に基づき、他の公園などの配置や機能を確認し、役割の見直しについて整理及び検討を行っている。